



事業所通信No.143

特定非営利活動法人はちくりうす
東京都目黒区鷹番3-14-9
Tel: 03-3793-3012
Fax: 03-5856-6700
E-mail: office@8curious.or.jp
https://www.facebook.com/8curious

編集担当: 榎本 佑紀

第18・19回総会のご報告

日頃より、はちくりうすの事業にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

今回は3/25(日)・5/27(日)に開催いたしました、第18・19回総会につきまして、ご報告いたします。総会の議事は以下になります。

- ・2017年度の活動結果・決算・事業報告
- ・2018年度活動方針・予算・事業計画
- ・2018-2019年度役員

決議内容の詳細につきましては、ホームページ(<http://8curious.or.jp/>)でもご報告いたしますので、ご確認ください。ただければと存じますが、概要のみ以下に記載いたします。

- ・2017年度は、自立生活支援の啓蒙活動、および、ヘルパー育成・確保活動の強化・福利厚生の拡充を推進しつつ、売上高108百万円(前年度比18%増)・利益4.0百万円を達成いたしました。
- ・2018年度は、「①自立生活支援の拡充」「②ヘルパー確保体制の強化」「③福利厚生・働き方の改革」に加えて、「④サポーター体制の確立」を重点テーマとして取り組む予定です。
- ・2018-2019年度役員は全員が再任となりました。

引き続き、より多くの方のご助言・助力を得て、活動を推進していきたいと考えておりますので、ご要望等ございましたら、ご意見をお寄せいただけましたら幸いです。

また、2017年度より、職員に加えて、はちくりうすの活動に関心を持っていただいた方に積極的に参画いただきつつ、重点テーマに取り組んでおります。はちくりうすの運営に携わっていただける方を広く募っておりますので、ご興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひご連絡いただければと存じます。

アドレスは、yoshida@8curious.or.jp になります。

今後とも、よろしく願いいたします。

理事長 吉田隆希

ガイドヘルパー講習、無事終了

今月の16日(土)・17日(日)・23(土)の3日間で行われたはちくりうすのガイドヘルパー講習。私は今回も最終日の「移動支援に係る講義」にて当事者講師を務めさせていただきました。今回のガイドヘルパー講習は、講師の一部が変わり、私たちスタッフにとっても新鮮なものとなりました。

さらに、はちくりうすでガイドヘルパーの仕事は初めて3か月という新米ヘルパーさんにもご登場頂き、実際のお仕事の様子や支援中に感じていることなどをお話しして頂きました。私が当事者講師を務めるのは、4回目なのですが、今回は特に私たち当事者講師とコミュニケーションをとって下さったり、グループワークのときの活発な意見交換をして下さる受講生が多かった印象です。また、重度自閉症の利用者さん2名にもご参加いただき、お弁当の買い物をするという実践的な授業も行いました。受講生の皆さんからは「実際に当事者の気持ちを聞いたのは、貴重な経験だったし、とても参考になった」という感想をいただきました。

講習会終了後は、都立大学駅付近の居酒屋で懇親会を行い、講習会では聞けなかった質問や、プライベートな話で盛り上がりました。このように初対面の人同士でも、すぐに仲良くなれるアットホームな雰囲気は、はちくりうすならではのようです。 次回のガイドヘルパー講習会は10月に実施します (榎本)



自立支援 マニュアル 作成しました。

はちくりうすが長年にわたり実践している重度知的障害者の自立生活支援。その実践法をまとめた「知的障害者の自立生活スタートアップガイド」が完成しました。

実際の自立生活の様子やはちくりうすが行っている支援の様子をまとめています。お読みになりたい場合は、はちくりうすのHPをご覧ください。PDFでご覧いただけます。

アドレスは <http://www.8curious.or.jp/>

Googleで「はちくりうす」で検索していただければ、TOPで出てきますよ。

ご希望でしたら、プリントしたものを郵送でお送りいたします。お気軽にご連絡ください。

講演会に参加してきました

18歳のときに脳梗塞で倒れ、その影響で現在も高次脳機能障害を抱える作家・講演家の小林春彦さん。

今月17日に新宿で講演会が行われたので、行ってきました！！ 障害の有無にかかわらず、誰もが持っている生きづらさ・高次脳機能障害という外見からは分かりにくい障害を持っているからこそその困難等についてお話しされていました。

特に私が印象に残ったのは、「自立とは何か」というテーマ。私たちが自立という言葉思い浮かべるとき、「誰にも依存しない状態が自立である」と考えがちではないでしょうか。しかし、小林さんのお話では、「本当の意味での自立とは依存の矛先を増やしていくこと」とのことでした。「人に迷惑をかけるな」「人に依存するな」という考えを突き詰めてしまうと、最終的には孤立につながってしまうという考えにとっても納得出来ました。

私は、現在家族と職場に依存しているので、もっと自分の心の拠り所を探してみようと思います。 (榎本)



**7月17日(火) 五本木住区センター第2会議室
10時~12時**

(8月16日(木) 鷹番住区センター 第3会議室)

編集後記

先日知人より、「障害者」という言葉を変更して、何か新しい呼び名にしたいか？と質問されて、周囲の人たちに意見を聞きながら自分なりの答えを探しているところです。生まれてから二十年間、「障害」という言葉に慣れているので、今更新しい言葉と言われても。

先日のガイドヘルパー講習にて講師の一人が、『ニーズの多い人たち』という言葉を出していたのが、印象に残りました。さらに「障害が重度か軽度かなんて本人には関係ない。その人にとって困難であることに変わりはないんだから」とも仰っていました。とても腑に落ちました。知人にこう返答しようかな。

榎本 佑紀